



# よいた

No.141

3月号

町だより 町長 平沢善九郎

昭和53年3月10日 ■発行/与板町(代表者与板町長平沢善九郎) ■編集 与板町だより編集委員会



与板小学校で、2月9日雪ん子まつりが行われ、グラウンドの雪上でスノーボードでの騎馬戦(帽子とり)や紅白対抗ボール取りなどで晴天のグラウンドいっぱい子ども達は大はしゃぎ……ファイナルには、書き初め大会で書いた習字などを焼く神が行われた。

## ＝暑さ寒さも彼岸まで……＝ 六日は啓蟄(けいちつ)

啓蟄とは、冬眠からさめた虫たちが、やわらいだ土のトビロを押しあけて出てくるといわれ、中国の24節気の1つです。寒さに向う冬ごもりとちがって、もうこれからは日一日と暖かさにむかい、水がぬるみ、物干しざおの思いがけない温かい手ざわりに家事にもはげみができます。

### おもな内容

- 与板町の昼間人口……………2
- 奥様と国民年金……………2
- 飲酒、暴走の追放……………2
- 心配ごと相談所とは……………3
- 春の少年非行防止……………3
- 3月25日は電気記念日……………4
- 献血車来町……………4
- 保健衛生だより……………4
- お知らせ……………4

### 人口の動き

2月28日現在

( )は1月末との比較

人口	7,846人 (+13人)
男	3,804人 (+6人)
女	4,042人 (+7人)
世帯	1,798 (+4)
出生	7人
死亡	2人
転入	10人
転出	2人

よいた町だより 53. 3. 10発行

[4]

## 保健衛生だより

- 3月20日 13時30分から15時  
3才児検診 母子センター  
対象者 S.49.6.1～S.49.9.31迄出生児
  - 4月3日 13時30分から15時  
乳児検診 母子センター  
対象者 S.52.4.1～S.52.7.31迄出生児
  - 4月4日 13時30分から15時  
母親学級(前期) 母子センター
  - 4月6日 13時30分から15時  
生ワケ投与 母子センター  
対象者 第1回目 S.52.6.1～S.52.12.31迄出生児  
第2回目 S.51.1.1～S.51.5.31迄出生児
  - 4月7日 13時30分から15時  
二種混合1回目 母子センター  
対象者 S.50.9.1～S.51.3.31迄出生児
- 【期日変更の場合は個人通知します】

- 日 三月二十二日(水) 午後一時三十分
- 会場 北越銀行本店二階ホール(長岡市大手通二丁目)
- 説明内容 ①個人住宅建設及び改良資金貸付け(新潟県土木部より)
- 分譲住宅の貸付け
- 社労士受診対策講習会
- 日 四月七日(金) 午後一時から
- 日 四月十日(日) 午前八時

3月25日は「電気記念日」  
「日本に電気がついて一〇〇年」  
電気がわが国で初めてうぶ声をあげたのは、明治11年3月25日のことでした。この日、東京虎の門の工部大学校で電信中央局の開業祝賀式が催され、英人教師エルトン氏のTグループ電池によってデユボスク式アーク灯50個の点灯に成功しました。

点灯当初当時の人々をして「あれは狐火だ」とおそれられた電気は、その後次第にめずらしいものから、便利なものとしての認識が深められてきました。新潟県で初めて電気がついたのは、明治31年3月21日です。

運動の楽しさを知り、家庭婦人の健康保持と体力作り、又はバレエを通して、仲間意識の高揚をはかる楽しいスポーツです。毎週木曜日与板中学校体育館で練習しています。希望者は体育館へおいで下さい。又は教育委員会へ申込み下さい。

ママさんバレー教室に参加しませんか



日で汽力発電所1655キロワットの発電をもって供給されました。(株)東北電力

### テレホンサービス3月予定表

日	曜	テ	マ	日	曜	テ	マ
1	水			17	金		
2	木		学用品の選び方	18	土		消費生活相談事例
3	金		消費生活相談事例	19	日		
4	土		ベスト、ライン社(マルチ商法)の被害は回復できるか。	20	月		ガス瞬間湯沸器の使用法
5	日			21	火		
6	月		サラリーローンを考える	22	水		加工食品の価格動向
7	火			23	木		
8	水			24	金		
9	木		加工食品の価格動向	25	土		消費生活相談事例
10	金			26	日		
11	土		消費生活相談事例	27	月		
12	日			28	火		食用海藻類の知識
13	月			29	水		毛皮の手入れと保存方法
14	火		アルミはくの上手な使い方	30	木		
15	水			31	金		消費生活相談事例
16	木		冷凍食品の知識				

ダイヤルしましょう (0252) 67-7000  
今すぐ役立つ消費者情報  
「ハイ県くらしのダイヤルです」

## 献血車が来町します

“献血は  
だれでもできる人助け”



《次回は53年6月5日》

- 期 日 三月二十三日
- 受付時間 午前10時～午後12時
- 場 所 午後一時～三時
- 役 場 前

- 会場 新潟県自治会館(県庁前) 後4時まで
- 参加料 一、二、〇〇〇円
- 申込先 茨城県水戸市八幡町6の日本経営実務協会 事務局



### ポストコーナー

明るい町づくりに役立っています  
9兆円を超えた簡保資金  
今年度既に131億円(信越)融資決定

簡易保険にご加入の皆さまから払い込まれた保険料は将来保険金や配当金としてお支払するまでの間、確実に有利にしかも公共の利益に役立つよう運用しております。この資金を「簡保資金」といいますが、現在この金額は9兆円を突破しております。この巨額の資金の運用は皆さまの身近なぐらに結びつくよう特に市町村など地方公共団体等へ貸し出し、公営住宅・学校・道路の建設など明るい村、住よい町づくりに役立っております。与板町でも公営住宅・学校・橋等簡保資金の貸付を受けて建設をした施設名は次のとおりです。

年度	31年度	38年度	47年度	48年度
施設名	別院橋	公営住宅	吉津橋	与板小学校校舎屋内運動場
所在地	堂前	山沢	吉津	東与板

この外与板町和島村水道企業団として貸付を受けたものに簡易水道があります。

#### 年6.75%でお預かり 高齢福祉年金等の受給者を対象

郵便局では高齢福祉年金等の受給者である預金者の利益増進を図るため有利な利率を適用する定期郵便貯金の取扱いをしております。

預入金額	1人	100万円まで
預入期間		1年
貯金利率		6.75%
取扱期間		本年5月20日まで

この定期郵便貯金は全国の郵便局で取り扱っておりますがご利用は一人一郵便局に限られます。また他の金融機関でこの種の預貯金をご利用の方は郵便局での取扱いはできません。なおご利用の際には年金証書を提示していただくことになっております。

#### 進学・就職祝いに激励のお便りを!!

進学・就職のシーズンです。前途のある多くの方々が希望を胸にスタートします。親せきの方や知人・友人にお祝いや激励の言葉を便りに託して贈りましょう。美しいデザインやかわいい絵などの入ったグリーティングカードに一言書添えるのも喜ばれます。

## 心配ごと相談所とは

今日は14・22・28日と4月4・11日

与板町心配ごと相談所と相談を毎週火曜日に開設しており、皆さんからご好評を得ています。

春先は、少年非行が目立つて増える時期です。ごく普通の家庭で何なく育ち、性格的にも学力の点でも特にこれといった問題のない少年が、罪の意識もなく、ゲームでも楽しむかのように非行に走る傾向が目立っています。少年を非行に走らせる原因の一つに、ストレスの蓄積があります。



根性が足りない、こういった子供に共通しているのは、わがままで、自分をおさえることができない、ということ。その結果、欲求不満がたまってしまふのです。このようなストレスによる非行は、十四五歳、いわゆる反抗期のころから増えはじめます。

### 春の防犯

「ハングリ型」から「遊び型」  
変貌する少年非行!

3月29日告示  
4月23日投票日 示

任期満了になります新潟県知事選挙が四月二十三日投票となります。今後四年間の県政を必ずみなんで投票 明るいくらし

### 県知事選挙

かかる大事な選挙です。候補者の政見を、よく聞き、よく見て、自分に代って政治をする人を選びましょう。

「非行の芽」を早いうちにつんでおくには、特に反抗期のしつけが大切です。反抗期は、単なるわがままではなく独立心の芽生えでもあるわけですから、広い心で受けとめるとともに、がまんする強い心を育てたいものです。

周囲が気を配り、子供に対する接し方は、子供の性格や能力にマッチしてこそ効果があるものです。両親は、子供の気持ちを上手にコントロールしながらつきあうことが大切です。電話コンサルタントへご相談を



### お祝い電報は 予約でどうぞ!!

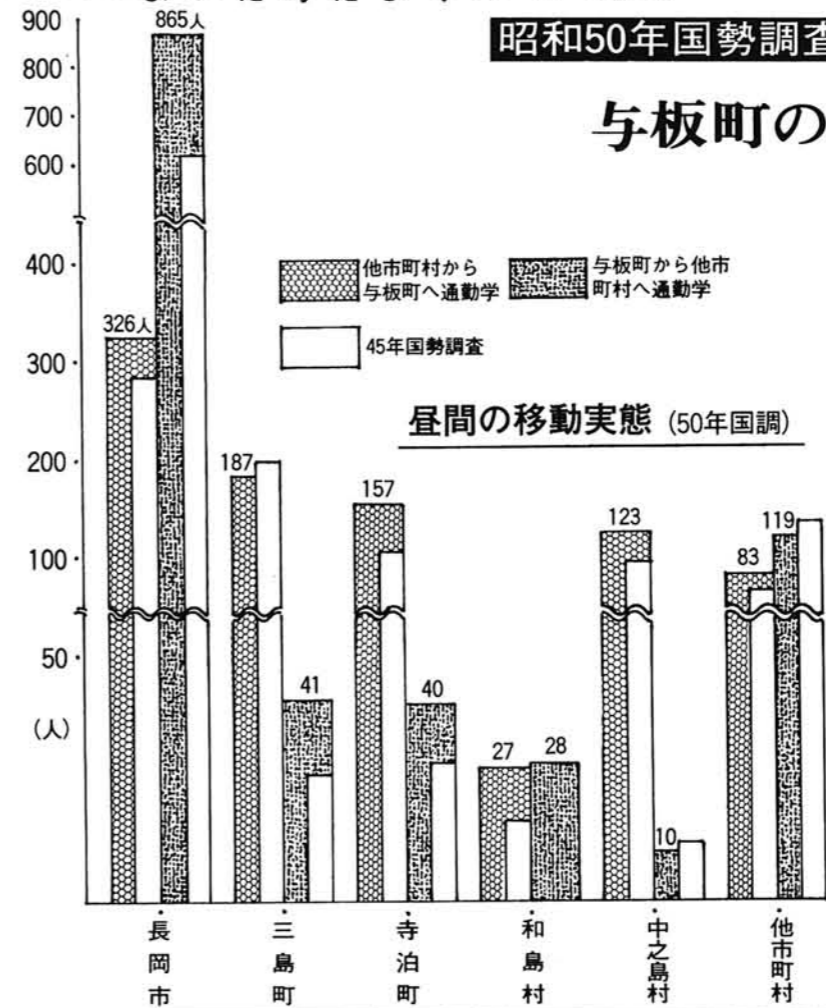
寒かった冬も去り一日と暖かくなる今日この頃です。春の結婚シーズンがやってきました。大安吉日、日曜、祝日はお祝い電報のラッシュになります。当日の発信では、被露宴に間に合わない心配があります。十日前から「配達日指定」電報として発信できますから安心です。この場合配達日の三日以前にお打ちになると、一五〇円割引になります。お祝い電報は 予約でどうぞ

春のおとずれとともにあちらこちらで家屋の新築が目立ちます。それとともに電話の移転工事が増えてきます。電話移転工事の申し込みはお早目をお願いします。一週間前……いえ二週間前……早ければ早い程よいのです。与板電報電話局 TEL(二七〇〇) 無料

## 昭和50年国勢調査

### 与板町の昼間人口は

# 200人の減



昭和五十年十月一日実施された国勢調査による、昼間の人口移動実態がまとめられました。これは、十五才以上の就業、通学者について、町の境界を越えて、どのくらい移動しているかを調べたもので、与板町へ入ってくる人口と、反対に与板町から町外へ出て行く人口が表わされています。これにより、他市町村から通勤・通学のため与板町に入ってくる人口は

九〇三人、反対に町外へ出て行く人口は一、一〇三人となっており、二〇〇人の流出増となり、前回(四十五年)の国勢調査に比べ、一四人の流出増となっております。この流出増の二〇〇人の中には、買物、業務、診療等で他市町村へ出かけている人の数は含まれていませんので、これらを含めると、さらに与板町の昼間人口は減ってくるわけです。

## 奥さんと国民年金 あなたの老後は大丈夫ですか

最近、サラリーマンの奥さんの間で国民年金に対する関心が急速に高まっています。これは、わが国も欧米のように核家族や長寿といった生活環境の変化の中でサラリーマンの奥さんが老後の頼りになるのは年金と考えたからでしょう。わが国では、二十才以上の人は、国民年金や厚生年金及び各種共済組合などの公的年金と呼ばれるはずの国民年金に必ず加入する「国民皆年金」の仕組みがとられています。しかし、サラリーマンの奥さんは、ご主人が勤務先で加入している公的年金から将来、老令年金などが支給されるために、国民年金の義務加入の対象になっていませんが、希望(任意加入)すれば国民年金へ加入できる道が開かれています。国民年金の老令年金を受け取るには、原則として保険料を二十五年掛けることが必要ですが、サラリーマンの奥さんの結婚期間(任意加入できた期間)については国民年金の加入期間(ただし、年金額の計算に含まれません)とみなされます。また、結婚以前に〇しの経験が一年以上の厚生年金の加入期間もあれば、その期間も算入されます。奥さんが国民年金に加入すれば夫婦そろって老令年金を受けられますし、まさかの時には奥さんに障害年金や母子年金などが支給されます。国民年金保険料は一月二、二〇〇円(五十三年度四月から二、七三〇円)です。掛け付けた保険料は、すべて社会保険料としてご主人の所得税の控除対象となります。こうして見ますと、国民年金は奥さんにピッタリな年金と言えましょう。奥さん、国民年金に加入して将来にそなえましょう。手続は年金係に申出するだけで簡単です。



飲酒運転による交通事故死者が一斉取り締りにもかかわらず激増しており、県内では、今年になっての死者は二月末現在で二十六人に達し、昨年同様の二倍で、全国でも三番目の多発県となっております。このうち飲酒運転による死者は七人で昨年同様の一人に比べ異常な増加です。飲酒運転はぜったいしないことはもちろん、夜は交通量が減ることもあって、スピードを出しがちになります。車のスピードを控え目にし、とくに夜間は歩行者や自転車の動きに十分注意しましょう。

## 飲酒! 暴走! を追放しよう

